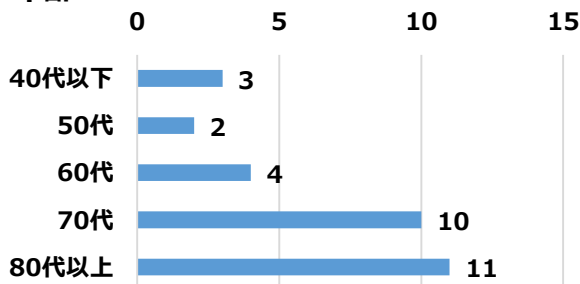


住まい確保支援事業（伴走型支援）アンケート結果

対象者 令和3～4年度の支援者(30/40=回収率75%)
実施期間 令和5年6月～7月

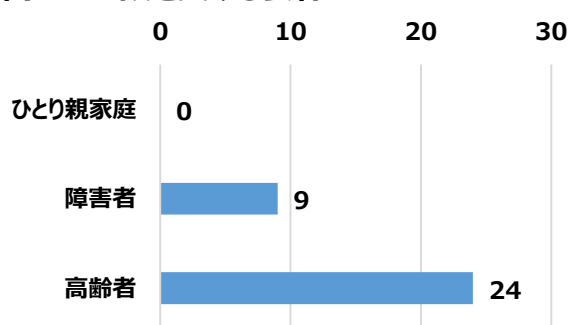
【ご自身について】

問1 年齢



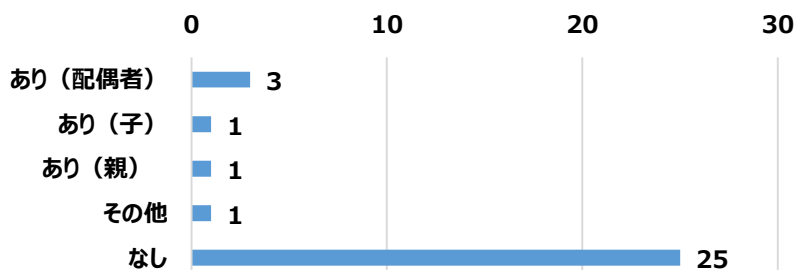
問2 支援を受ける要件

※ 複数回答可



問3 同居者

※ 複数回答可



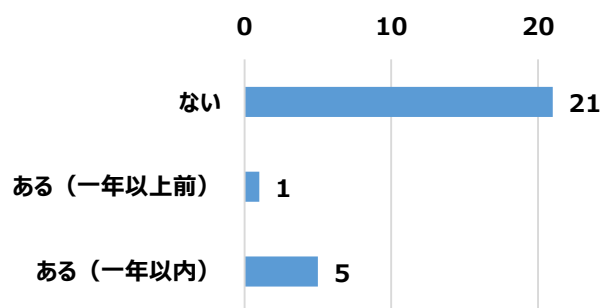
【住まい探しについて】

問1 住まいを替えた（替えたい）理由

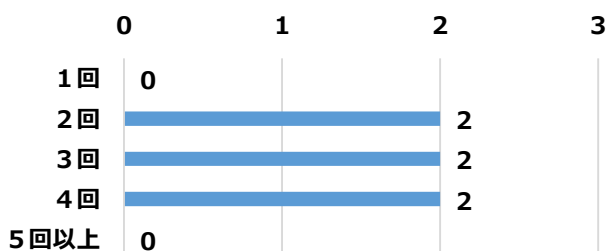
※ 複数回答可



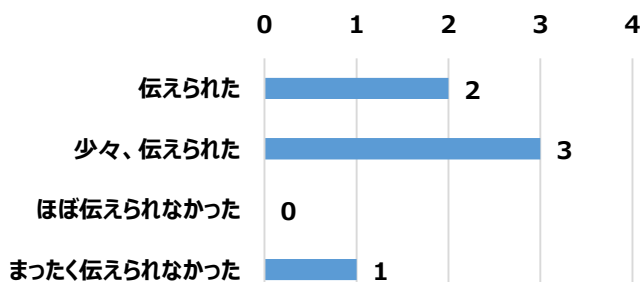
問2 おひとりで住まいを探した経験



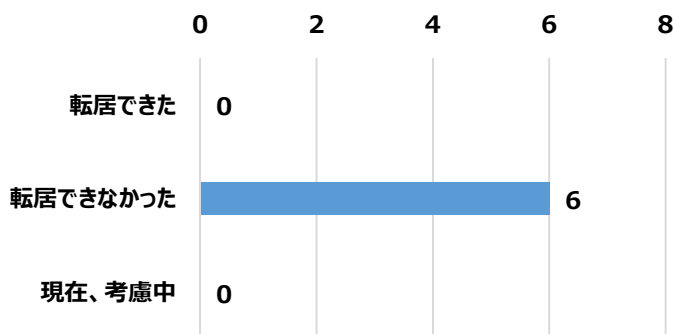
問3 （問2であると回答した方）回数



問4 （問2であると回答した方）不動産店への伝達（持病や身体的不安点等）

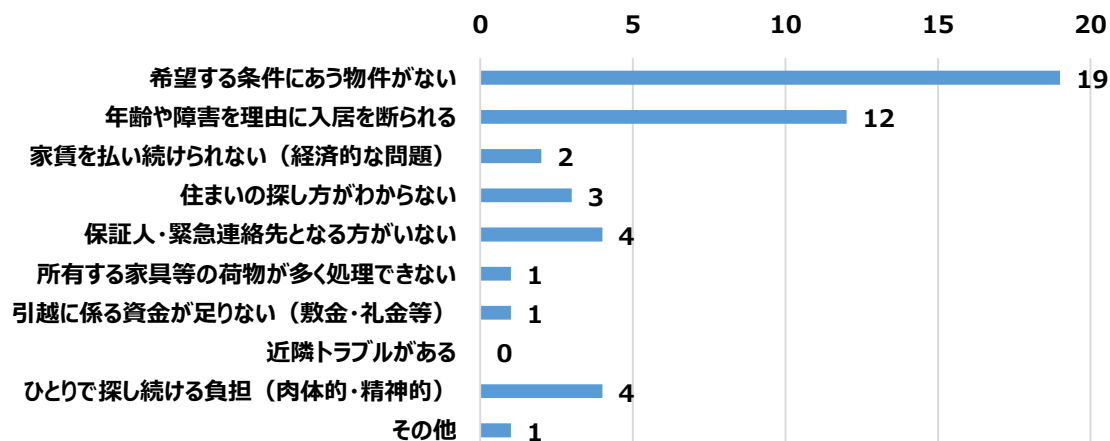


問5 (問2であると回答した方) その結果



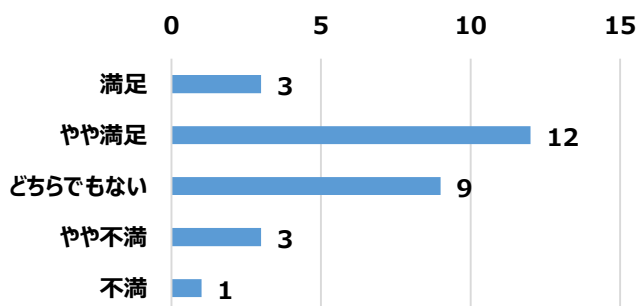
問6 住まいを探す(探していた)ときに困った(不安)こと

※ 複数回答可



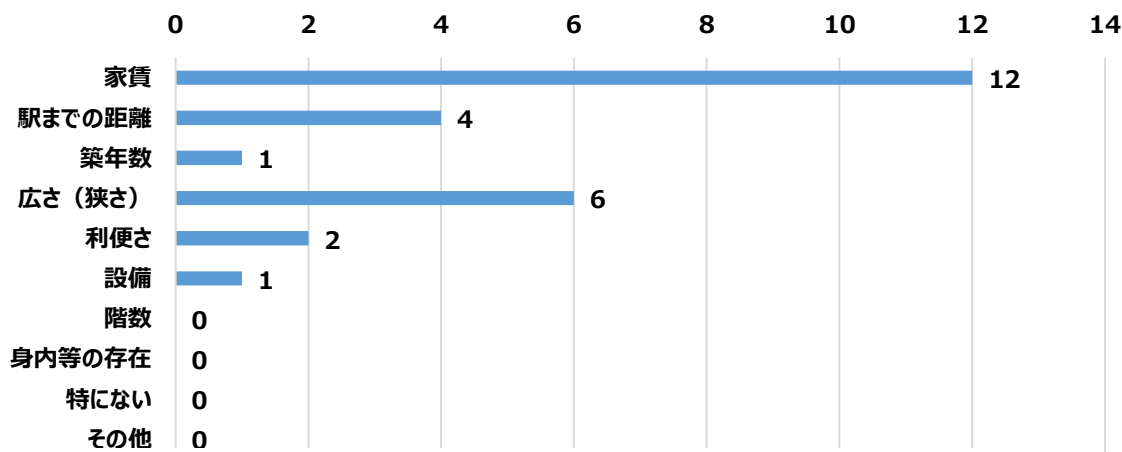
【伴走型支援サービスについて】

問1 転居先の物件の感想



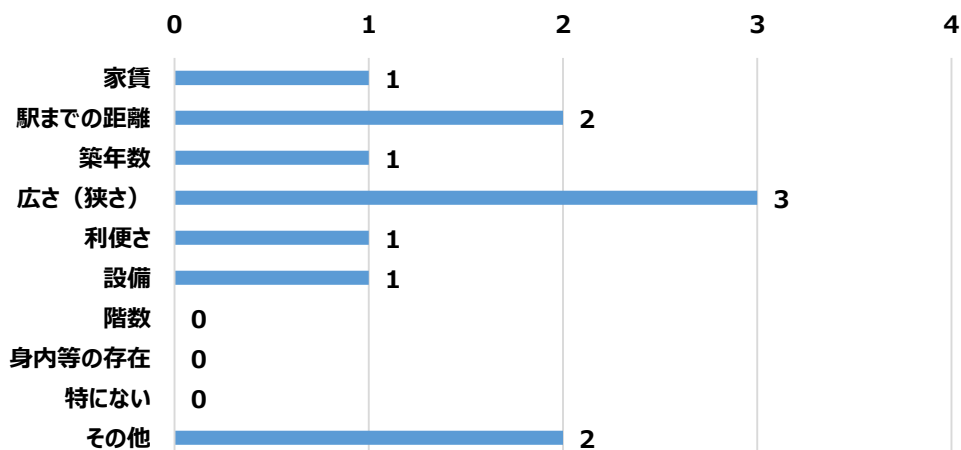
問2 問1の回答を選んだ理由 ※複数回答可

(満足・やや満足)

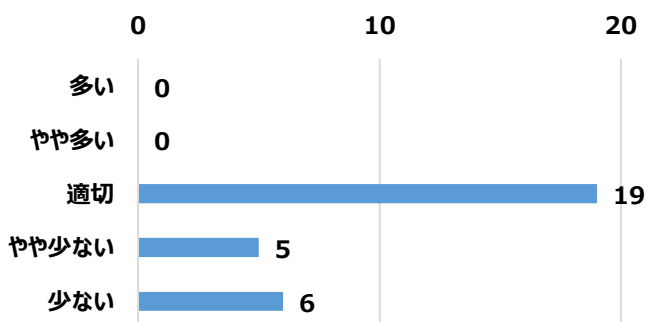


問2 問1の回答を選んだ理由 ※複数回答可

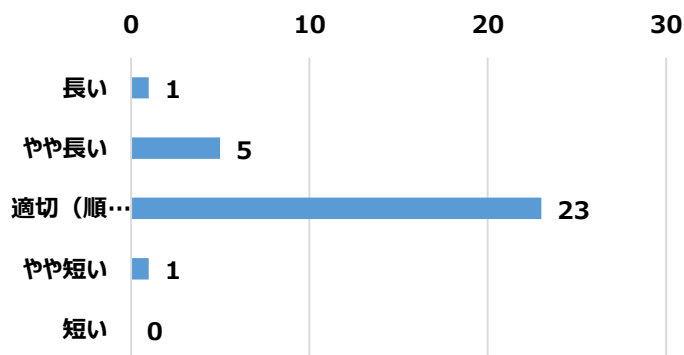
(やや不満・不満)



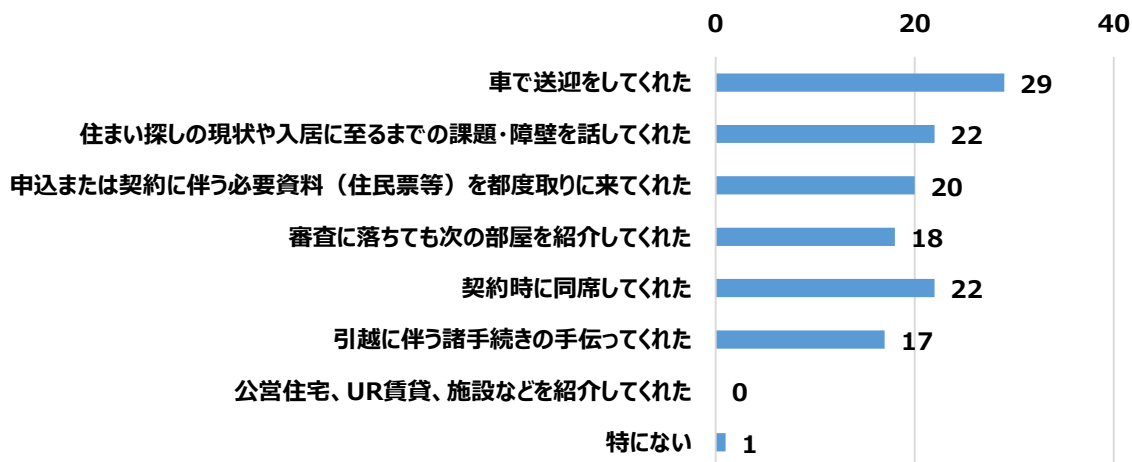
問3 紹介のあった物件数



問4 転居までに要した時間



問5 よかった（助かった）点 ※ 複数回答可



問6 改善を希望するサービスや感想などがあればお書きください。 ※ 複数回答可

- 大変お世話になり感謝している。スムーズに引っ越しできた。
- 地域包括へつなく対応をもらった。
- 居住支援を受け引っ越した後も、自立支援と同じく2年程度は見守ってほしい。
- 空き物件が少なかった。
- 過去、アパートの居住人と大家でトラブルのあった訳あり物件だった。
- 紹介のあった物件は、居住支援法人を通したといえども、一般的な物件と同程度の家賃で経済的に厳しい。
- 住まい確保支援事業において、支援を受ける側に支払いが発生するとは思わなかった。パンフレットに記載がなかった。
- 居住支援は、広く認知されているわけではない。
- 親身になってくれる業者にしてほしい。やる気が感じられず諦め半分だった。